最強の投資手法「スパンモデル」「スーパーボリンジャー」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、「日足スーパーボリンジャー」と「週足スーパーボリンジャー」に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足や週足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 12 月 22 日終値時点での判断です。内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。(尚、本レポートでは、スパンモデルに関するレポートは省略している点、ご了承ください)

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちらをお勧めします。「マーフィーの有料メルマガ&掲示板」http://www.eagle-fly.com/mur/

### ■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=目先、+2 のラインとセンターラインの間をコアとするレンジ相場。一方、今後、終値が +1 シグマラインの上方を推移し続け、バンド幅が拡大傾向に転じると、ドル本格上昇トレンド入り する可能性が高まる。

- ○遅行スパン=陽転しており、基調として、買い優勢
- 〇トレンド判断と戦略=レンジトレーディング、相場の放れ待ち

<<<週足分析>>>

- ◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)
- ○大局観=レンジ相場

- ○遅行スパン=陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆
- ○トレンド判断と戦略=目先、+2*o*ラインとセンターラインの間でのレンジ相場と判断。レンジトレーディング

### ■ユーロドル

<<<日足分析>>>

- ◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)
- 〇大局観=目先、+2 のラインと-1 のラインの間でのレンジ相場
- 〇遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆、ローソク足との「同期性」に注目
- 〇トレンド判断と戦略=レンジトレーディング。遅行スパンが、ローソク足が高値を付けるタイミングを通過してくる点に注目。

# くくく週足分析>>>

- ◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)
- ○大局観=調整の反落局面、レンジ相場
- ○遅行スパン=陽転継続しており、基調としては、買い優勢
- 〇トレンド判断と戦略=週足終値が+1 のラインの下方を推移するかぎり、調整反落局面継続と判断。尚、遅行スパンがローソク足に接近、接触するタイミングは、押し目買いのチャンスとの読みに変更なし。レンジトレーディング

### ■ユーロ円

## <<<日足分析>>>

- ◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)
- ○大局観=+2 ♂ラインとセンターラインの間をコアとするレンジ相場。一方、今後、終値が+1 シグマラインの上方を推移し続け、バンド幅が拡大傾向に転じると、ユーロ本格上昇トレンド入りする可能性が高まる。
- ○遅行スパン=陽転継続しており、基調としては、買い優勢
- ○トレンド判断と戦略=レンジトレーディング、相場の放れ待ち

### <<<週足分析>>>

- ◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)
- ○大局観=緩やかな上昇トレンド
- ○遅行スパン=陽転継続しており、基調として、買い優勢
- 〇トレンド判断と戦略 = 週足終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。レンジトレーディング、押し目買い狙いに変更なし。

## ■豪ドル円

<<<日足分析>>>

- ◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)
- 〇大局観=本格上昇トレンド継続中
- ○遅行スパン=陽転継続しており、買い優勢

〇トレンド判断と戦略=終値が+1*o*ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。目 先、終値が+2*o*ラインの上方を推移し続けており、「走る相場」となっている点に注目。

## <<<週足分析>>>

- ◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)
- ○大局観=レンジ相場、+1 のインと−1 のインの間でのレンジ相場
- ○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆
- ○トレンド判断と戦略=レンジトレーディング

## ■ポンド円

## <<<日足分析>>>

- ◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)
- 〇大局観=調整の反落局面
- ○遅行スパン=陽転継続しており、基調として、買い優勢
- 〇トレンド判断と戦略 = 終値が + 1 のラインの下方を推移するかぎり、調整の反落局面と判断。

### <<<週足分析>>>

- ◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)
- ○大局観=緩やかな上昇トレンド、レンジ相場

○遅行スパン=陽転継続しており、基調として、買い優勢

〇トレンド判断と戦略=終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。目先、+20ラインとセンターラインの間でのレンジ相場とも読む。レンジトレーディング

# ■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

http://www.span-model.com/ji/

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試し下さい。

# ■「無料メルマガ」のお知らせ

http://www.span-model.com/mailmaga.html

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。